

図-4 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、合計1,444箇所について超音波検査(肉厚測定)等を実施する。
 <超音波検査(肉厚測定):1,412箇所、内面目視点検:32箇所>

○2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の 点検対象部位	今回点検実施部位
主要点検部位	1,552	682
その他部位	1,162	730
合計	2,714	1,412

○2次系配管肉厚の管理指針に基づく内面目視点検

高圧排気管の直管部32箇所について、配管内面から目視点検を実施する。
 その結果、配管内面に減肉が認められれば、超音波検査(肉厚測定)を実施する。

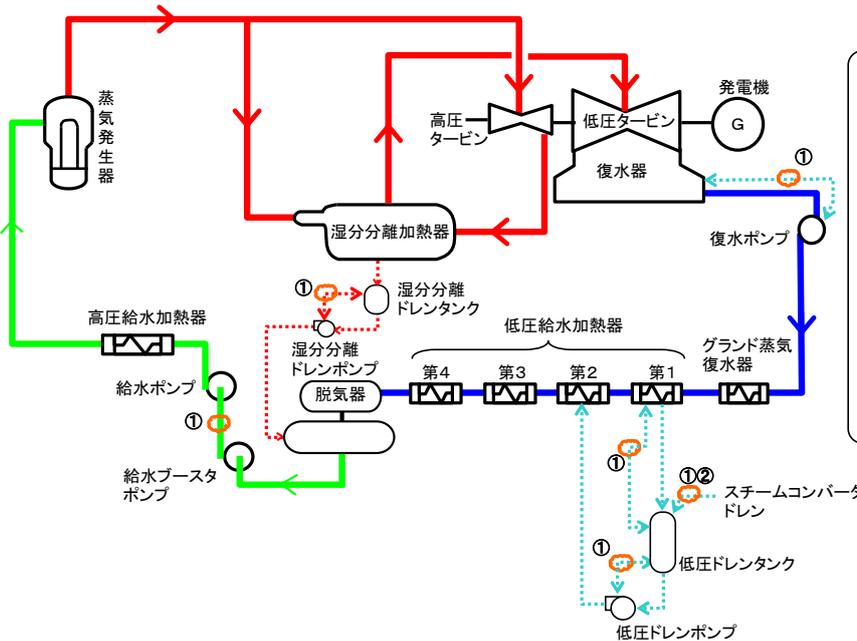
取替概要

今後の保守性を考慮した部位102箇所および配管取替の作業性を考慮した部位5箇所、
 合計107箇所を耐食性に優れたステンレス鋼の配管に取り替える。

系統別概要図

【凡例】

- :主蒸気系統
- :給水系統
- :復水系統
- - - :ドレン系統
- :主な配管取替箇所



- 【取替理由】
- ① 配管の保守性^{※1}を考慮して取り替える。
 (102箇所)
 炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 102箇所
 - ② 配管取替による作業性^{※2}を考慮して取り替える。
 (5箇所)
 ステンレス鋼 ⇒ ステンレス鋼 5箇所
- (合計 107箇所)

※1 狭隙部で肉厚測定がしづらい小口径配管などについて取り替える。
 ※2 配管取替時に近隣の配管も一緒に取替えた方が作業がし易いため取り替える。